

旧大山町では歴史民俗研究会があり、郷土の歴史民俗について地道に取り組んでいます。今回は、(町中核の)上滝地域街道にて街衆(市民)とともに知的交流を目的に、街道沿いに町家や街並みを街ぶら歩きが企画され、これを二十数人で楽しみました。(ブラタモリとの違いは街衆と専門家との知的交流にあり)

上滝駅から城西水神社まで距離にして 2km 程の街道筋には民衆の文化や歴史が宿っており、これを街衆と専門家で紐解いたのです。実際には、石仏は4箇所、町家3箇所、福祉施設1箇所をポイントにして街の散策をも楽しんだのです。

以下に、街歩きでの堪能・鑑賞の様子を記します。

1. 町家

A 町家：敷地が 1000 坪、家の半分が銀行店舗、(今は荒れ放題だが)立派な庭を鑑賞。



B 町家では敷地 2000 坪、昔は自宅の一部を郵便局にしていた。もちろん手入れが行き届いた、厳かで立派な庭賞。



C 町家では、高級衣料店の蔵の中の宝物を鑑賞。





2. 石仏

石仏は町の守り神として石仏が数百mおきにあります。石仏の観察及び石仏を含めた風景の鑑賞。



3. 福祉施設

街道の空き家を福祉施設に転用。今では7棟も。郊外の大規模コンクリートマンション施設とはかなり違って、大家族のイメージがあり、老人は生活を楽しむかのようです。駄菓子屋もセットに子どもと介護を受ける老人とが楽しんでます。風呂ではさわらの木の湯船、ケヤキの壁、杉の床。転んでも怪我のしないように配慮。そんな心使いが街道に沁み出しているかのようです。



4. おわりに

最後には、一部の町衆の方々を含めて会食しました。これも空き家を使って、地元の方々の居場所となっています。もちろん、食事も田舎風の西洋料理や和の料理でおいしくいただき歓談してきました。おまけとして、大山地区の絵地図が食事処の広間にて披露されました。

おもしろく楽しいブラ歩きでした。





A. 追記

冒頭、申し上げましたように、大山歴史民俗研究会主催の研修会で、かつて大山に勤務しておられた方のナビゲートで楽しむことができました。皆様お疲れさまでした。